



操り眼で

義家族

ハーレム

～母妹と母の親友と
叔母と僕との歪んだ関係～



あたしの息子を養子に
したって
どういこと!?

美佐子!!



落ち着くまでって
十年はいくらなんでも
長すぎでしょって話よ

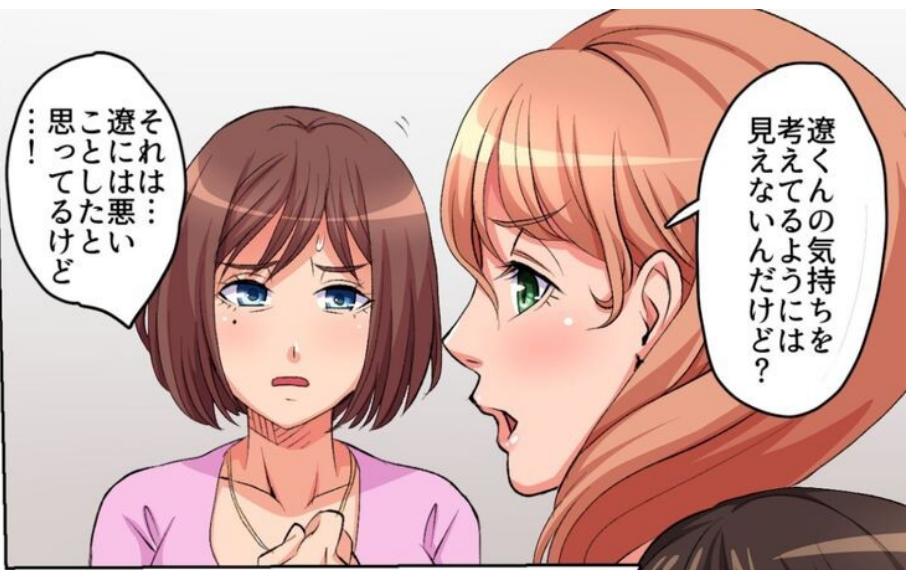
あたしはこつちが
落ち着くまで遠を
預かって欲しいとは
言っただけ
そんなこと頼んだ
覚えはないわよ!!

しかも優子あなた
離婚したんでしょ?
それって落ち着いたって
言うの?

ちつと
お母さん
: 落ち着いて



あたしは母親よ！
一緒に住むのには
それ以上の理由が
いる!?



それは...
遠くには悪い
ことしたと
思ってるけど
...!!

遠くんの気持ちも
考えてるようには
見えないんだけど？



すぐに答えは
出せないですよ
母さんの言うことも
わかるし
でも美佐子さんにも
今日まで育ててもらった
恩がありますし...



遠！
あなたはどうか
思ってるの!?

えっ



先月父との離婚が成立した
のを機にこうして
遠さんを迎えに来た
わけなんだけど...

でも
正直無理
あるよね



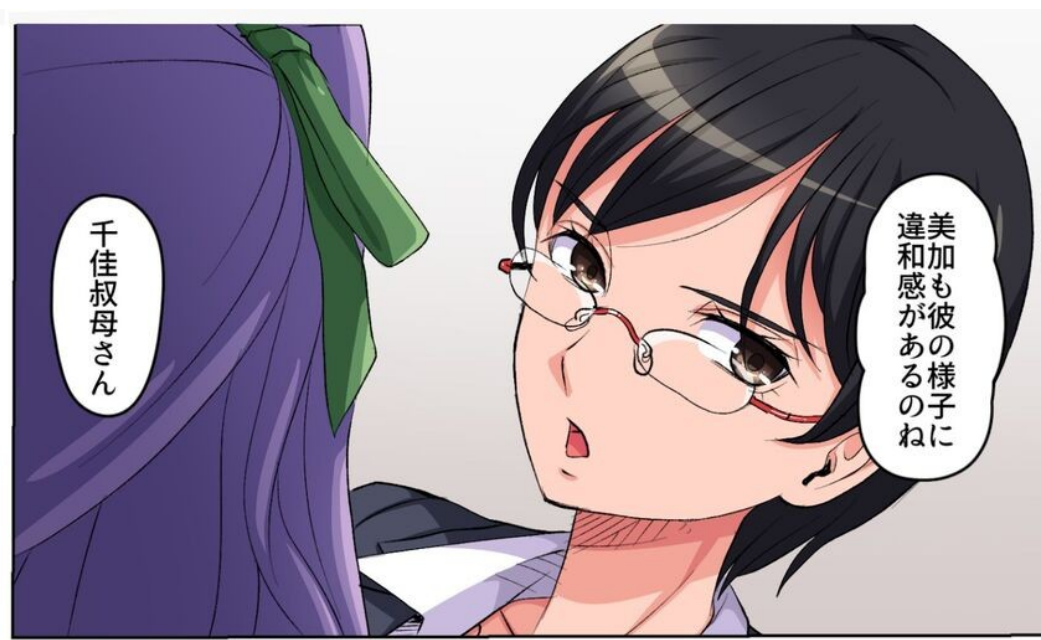
ぼんやり記憶は
あるけど...
なんだろう...
不思議な雰囲気
の人だな...

あれが私の
兄さん...



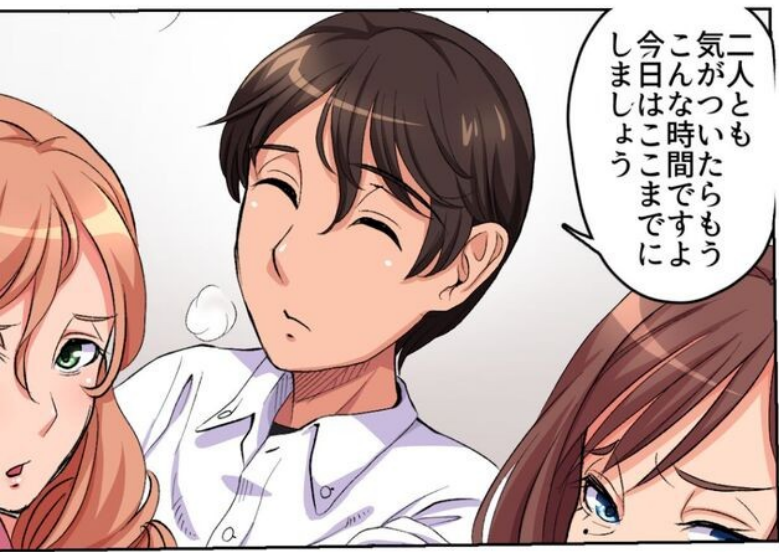
よく見ているわね
うろたえてるような
芝居をしているから
大抵の人は
騙されると思うけど

こんな状況なのに
なんだか落ち着いてる
なって



千佳叔母さん

美加も彼の様子に
違和感があるのね



二人とも
気がついたらもう
こんな時間ですよ
今日はここまでに
しましよう



彼には
少し注意した方が
いいわね

うん



え？
あ、はい

せっかくだから
今日は泊まって
いってください
その二人も
いいでしょ？

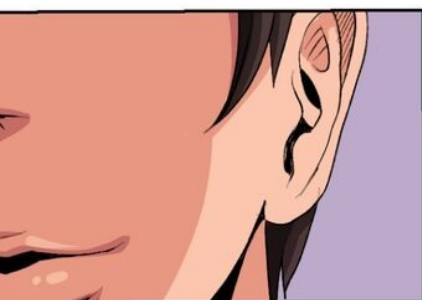


別れた時君はまだ
ちつちやかったから
覚えてないだろうけど
会えて嬉しかったよ
これから仲良くできると
いいね

あ...

いえ

美加ちゃんも
悪かったね
こんなことに
付き合わせて



お..
おやすみなさい



遼さんと
美佐子さんずっと
ここで二人で
暮らしてたのか

えっと
トイレどこかな
..それにしても
広い家



?
こんな時間に
誰だろ
遼さん?

そこはちよつと
羨ましいかも..



ああっ!!

ああ...
もいっ...
もっ...
とっ...
とお...
いっ...
ばい...
エ...
ッ

ああ

あっ

おあっ

ふふっ...

えっ!?

美佐子さん?
なに?
なんなの?

お客さんが
泊まってるのに
少しは我慢できなかつた
んですか
美佐子さん?

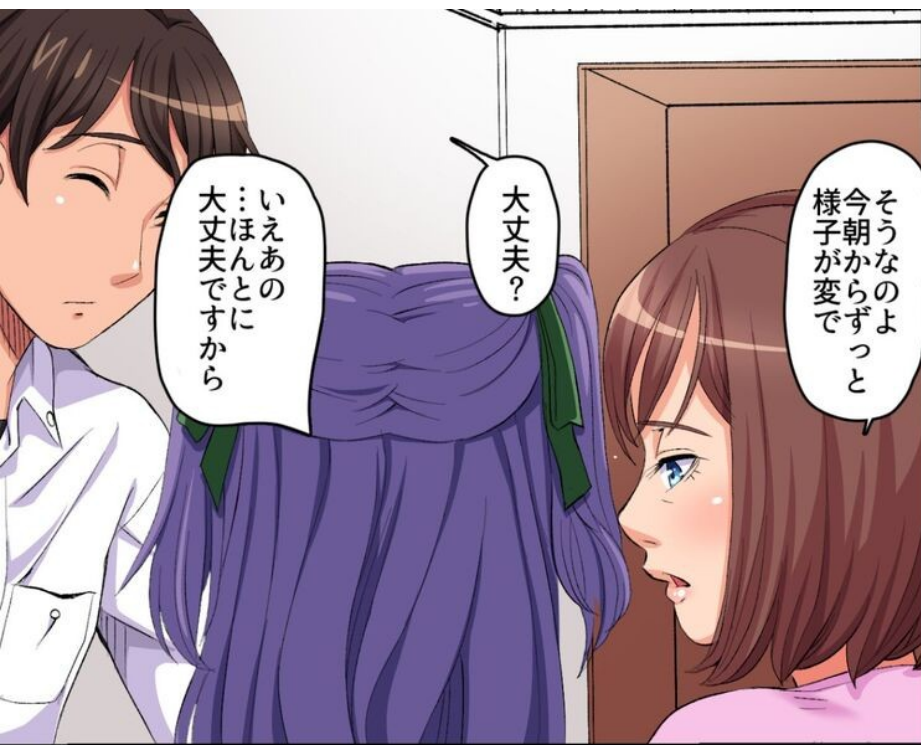
はあ...っ
あっ...あああっ

くふうんっ

ああっ

はあっ

びんぐん



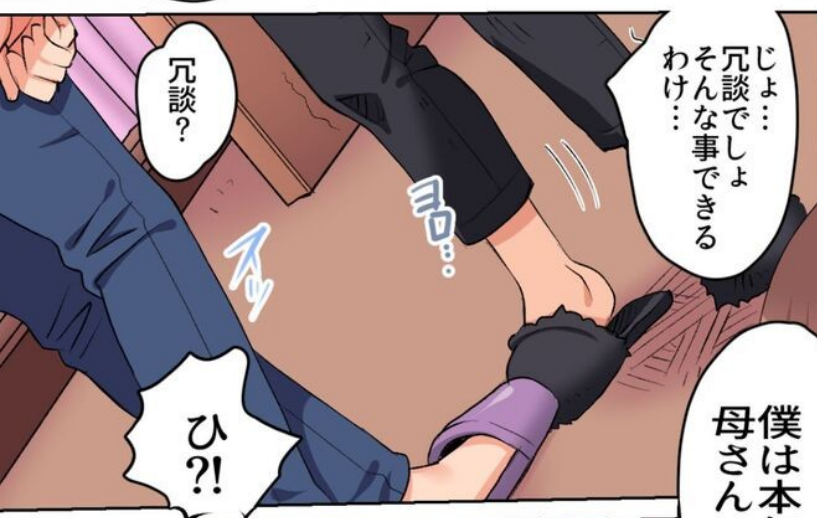


えっ
私たちと一緒に
暮らしてくれるの!?

やっぱり血の繋がった
者同士で暮らすのが
自然な事ですしね

嬉しい...
これでやっと
望んでいた暮らしに
戻れる...

...
それで一つ
お願いだけど



僕はみんなと
この家で一緒に
暮らしたいと
思ってるんですよ

じよ...
冗談でしょ
そんな事できる
わけ...

僕は本気だよ
母さん

冗談?

ひ?!



ドク
ドク

ムキッ



でもこんな

ああ

あつ...
それは...あつ
遼には悪いこと
思ってたけど

母さんは僕に
償うべきことが
あると思うんだよ

あつ

ひっ



だあ
あめ
ああ
あつ

はあ
あつ

あは
あつ

おにや
あつ

おにや
あつ



ああっ
だめえっ
...

そんなこと
さらたら...
ああっ

ちかちか

にゅるん



ああん

戸惑ってるわね
でもそうだった
でもすぐ慣れるわ♡



受け入れちゃえば
いいのよ
これは優子が
望んでる
ことなの

そんな...

はっ

はっ

私は
...ああっ

はあ

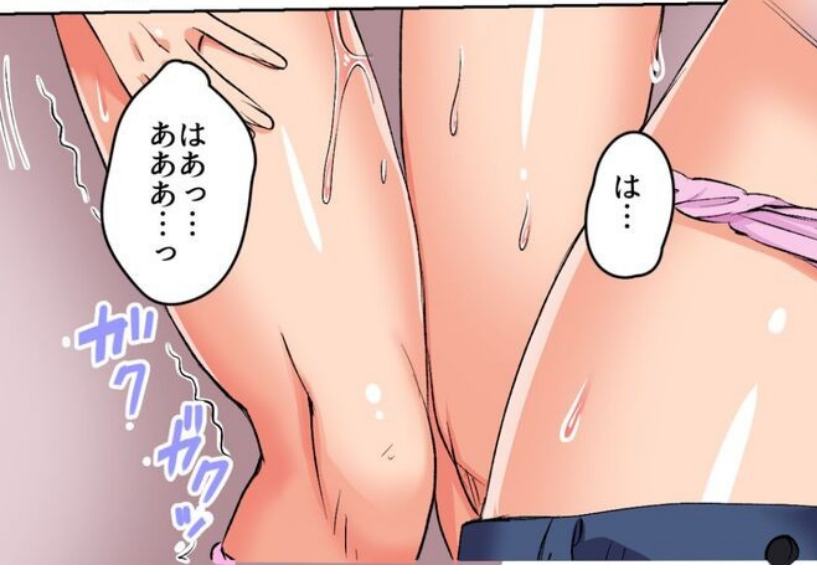
にゅるん



み...
美佐子...ッ!?

あっ

あ...いやあっ



はあっ...
あああ...っ

は...

はっ
はっ





ふうっ...ふうん

んっ

んっ

はあ...

はあ



ふふっ
すごいでしょ

美佐子
あなたいつも
こんな...

クチユツ

んっ



んっ

はあ

はあ

そうよ
こんなことも
だからあげるん

なにか

もじ



あむ

ああ
私... 遠のを

うむう

もじ





ああんっ!!

んぐう...っ

ぐぐう...ッ!!

けほっ

はああ...あっ

んあっ

それじゃあ
いくよ
母さん

はあっ
遠...

ああ...
だめ...そんな

ああ

はふ

うふふふっ
優子もうこっちは
受け入れる気満々
ね♡

ああ
あたし...息子
と...



はああつ
遠つ…私も
私も可愛がつてえ

はぐウウウウ!!

ああつ!

あつ…

ズッ
ズッ
ズッ



あああつ



はああ…つ

パキ
クチャ

ふっ…

んふっ

あつ

はあつ

ああつ
いっ…きまぢいっ

んくつ

ずっ
ずっ
ずっ



やあ千佳叔母さん
そろそろ来る頃だと
思っていましたよ

!! 遼君?
あなた
何をしてるの



カチカチ

姉さんっ!?



あなたが人の心を
操る才に長けたことは
危険な人間だったことは
薄々わかっていたけど...
まさか母親にこんなこと
を...

美加ちゃんは
もう少し後に
する予定だったけど
まあいいか



遼さん
...?!



ああ叔母さんは
僕をそういう
サイコパス的な
人間だと
思ってたんだ

ち: 違うって
言うつもり?
こんな...

もねえ
こっ
♡



息子を自分の都合で好きに扱えるアクセサリーとしか思っていない女

そもそも女って奴が他人の心に無関心じゃないですか



特に女の心なんてものにはね

僕は心になんか興味ありませんよ



こんな風に生理反応を操ってやるだけで心なんかにどんな価値があるって言うんだ

あっ

ああっ



あ…あなた私に…何を…?

かつての親友へのライバル心からのその子供を自分の意のままにしようとする女…全く反吐が出ますよ



叔母さんはなかなか聡明な人だ自分が操られてるんだ自覚はあるんですね

くっ…

こっ…この



それじゃ
心まで体と
いっぺんに
乖離する
耐えられない
頑張りよう
ましようから
い

ああんツ!!

あっ
ね…姉さん
やめて…っ!!

ああっ

ぎゅっ



はあ
はあ
はあ
はあ
君にも余波が
来ちゃったね
敏感なんだか



はあ
はあ

なに…
これえ…



まって!
ドッ
コッ

君の相手を
するのは
もう少し
待ってね

わかってる

きっと私も
遠さんを
苦しめた「女」の
人だつて

だから...

みんなを
...これで許して
あげて... 遠さ...

お兄ちゃん

ああっ!?

いいだろう!!

やああっ

それが本心なのか
汚らしい言い訳
なのか見極めてやる!!

グッ
グッ





さあ
美加もあたし達
と一つになり
ましょ♡

あっ

お母さん

やあ

ぬるぬる

くハハ



アッ!!!

じゅじゅじゅじゅ!!!

あひっ

いくぞ
美加...



みんな
やめなさい

あっ

ああ

なんで
手が止まらない

しゅるしゅる

くさ



あつ
おにい...ちゃんっ
ああつ

あつあつ
はあつああつ

かはつ
あああつ!!

そんな
されたら...

だめエ

はああつ

あつお母さんっ
美佐子さんも
やめてえ

ズ
チヨ

ず
ちヨ

はあ
セグツ

はあ

グ
グ
チヨ
チヨ

ハッ

ハッ

ハッ

あ
あ

あ

あ

あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



ンフッ
遠お…っ♡

はふっ
はあっ…ああっ

あっ

あっ
あんっあんっ

あ

パチ
パチ
パチ
パチ

あっあっ
そんなっ…
私…私…

あっ

私…変
なのおっ

だめ
お兄ちゃん

ん
ん

ん
ん

はあ



はあっあっ
あーっあああっ!!

お前は！
お前と引き離されたんだ
美加!!

初めてで！
本当の家族だと
思ったのに!!

おにい
ちゃんっ!

あーっ
あーっ
あーっ



だから

はあっ

あーっ

なるなる
なるから
ほんとの家族に

だから僕は
お前を取り戻す!
醜い女どもと同じに
させないために!!

あーっ

アッ
アッ
アッ



みんな…
いっしょに…

ああっ
遠っ…あたしも
あたしもおっ!!

ドク
ゴッ
ゴッ

あ、あんあ、
あッあはあ

ああっ



兄にとって
私もまた「女」の
一人でしかないの
だろうか



あれから私達は
この家で一緒に
暮らしている



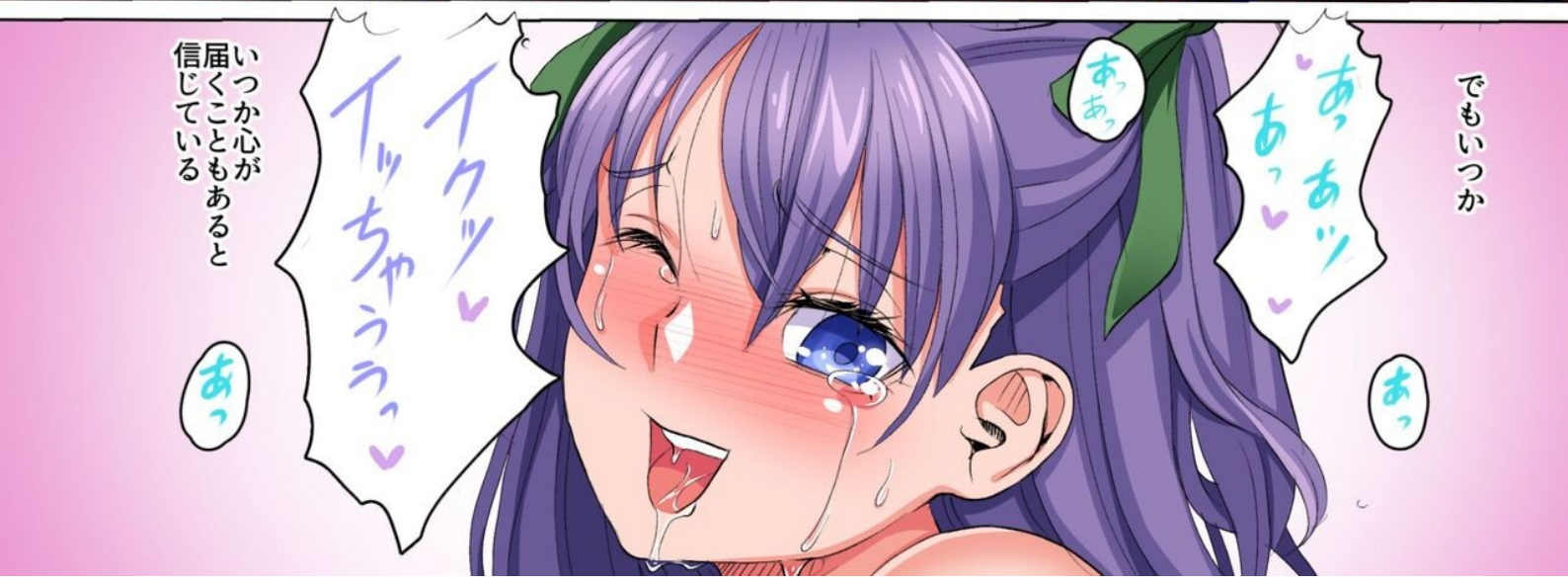
それはもう
私身にも
わかってな
けななくて
きている

お兄ちゃんっ♡

あはっ
ああ...
いいっ
気持ちいいっ

もっと
もっとと
突き
上げてえっ♡

ずっちよ
ずっちよ



いつか心が
届くことも
あると
信じている

イッちゃうっ♡

あっ

あっ
あっ

あっ

でもいつか





